



~人と人がつながる社協~

秋葉区 社協だより

編集発行／

社会福祉法人 新潟市社会福祉協議会
秋葉区社会福祉協議会

第16号

平成24年12月1日発行

■ 住 所：新潟市秋葉区新津本町1丁目2-39
(新津地域交流センター2階)

■ 電 話：0250-24-8376

■ F A X：0250-23-3322

■ E-mail : info@akihaku-syakyo.jp

■ ホームページ : <http://www.akihaku-syakyo.jp/>

秋葉区内で 街頭募金を行いました。

皆様のご協力
ありがとうございました。



10月3日 こすど市



10月6日 一・六の市



10月7日 新津本町

教育支援資金貸付制度

～教育支援資金の相談を行っています～

経済的理由による修学困難な子等に対し学校教育法に規定する高等学校、大学、又は高等専門学校に修学するのに必要な経費を貸付する制度です。

1. 貸付対象世帯…低所得者世帯(所得の基準あり)

他の金融機関(銀行、日本政策金融公庫)からの借入が困難で、日本学生支援機構等の奨学金制度に該当しない世帯が対象です。(他制度の併用はできません。)

2. 貸付金額

就学支度費 …… 500,000円以内
(入学時のみ借入可能)

教育支援費 …… 高校 35,000円以内
(月額) 短大 60,000円以内
大学 65,000円以内

3. 返済期間 …… 卒業後6ヶ月据置、20年以内

4. 利率 …… 無利息

※詳細はお問い合わせください。(☎24-8376)

おせち料理をお届けします

～歳末たすけあい募金が使われています～

配達日 12月30日(日)



対象

- ①70才以上のひとり暮らし世帯、又は
- ②障がい者のひとり暮らし世帯で
**12月30日(日)に必ず自宅にて
おせち料理を希望する人。**

申込

- ①70才以上のひとり暮らし世帯の方
11月～12月初旬に、対象者宅に民生委員がお伺いし、希望を取ります。
- ②障がい者のひとり暮らし世帯の方
秋葉区社会福祉協議会に直接
お申込みください。(☎24-8376)

お問い合わせ

秋葉区社会福祉協議会(☎24-8376)

こんにちは! 新潟市地域包括支援センター こすどです

新潟市より委託を受けている、高齢者に関する総合(なんでも)相談窓口です!



“足腰が弱ってきた” “物忘れが心配になってきた” “退院後、家での生活が心配”
“介護保険のサービスの使い方を知りたい” “詐欺に引っかかってしまったかもしれない”
など お気軽にご相談ください。
相談は無料で、秘密は守られます。訪問も致します。

新潟市地域包括支援センター こすど

(担当地域:小合中学校・金津中学校・小須戸中学校区にお住まいの方)

〈電話〉0250-61-1855 〈FAX〉0250-38-1011

〈住所〉秋葉区小須戸120番地(小須戸出張所1階)

秋葉区内には他に2か所の新潟市地域包括支援センターがあります

新津第一中学校・新津第二中学校区にお住まいの方

新潟市地域包括支援センター新津(老人保健施設おぎの里内) 電話:0250-25-3081

新津第五中学校区にお住まいの方

新潟市地域包括支援センターにいつ日宝町(新津図書館前) 電話:0250-22-1931

地域福祉懇談会 が開催されます

平成21年3月に秋葉区地域福祉計画・地域福祉活動計画が策定されてから3年が経ちました。これまで各地域の地域活動は、この計画に基づいて進められてきました。地域福祉懇談会を開催する目的は、これまでの3年間の地域活動を振り返るとともに、これから先の地域活動の展開を探るために実施するもので、平成25年2月までに各コミュニティ協議会ごとに開催されます。



それぞれの地域が目指すもの（地域福祉計画・地域福祉活動計画【概要版】より抜粋）

Ochiai Region

Tagline: 住んでホッと…するまち

Aim: A place where people live happily.

- A place where people live happily.
- Safety and security.
- Natural environment.

Nagaizumi Central Region

Tagline: 活気ある元気なまち

Aim: A lively and active community.

- A place where people help each other.
- A place where people live happily.
- A place where people gather.
- Safety and security.
- Clean environment.
- A place where children play happily.

Minamidai Region

Tagline: 自然を活かしたおもいやりのある地域

Aim: A place where people live with consideration for nature.

- Safety and security.
- Healthy environment.
- People interacting with each other.
- Nature.

Agatsuma Region

Tagline: やすらぎのある阿賀浦

Aim: A place where people live with a sense of ease.

- Safety and security.
- Healthy environment.
- People interacting with each other.
- Events.
- Safety and security.

Kita Region

Tagline: 顔の見える地域

Aim: A place where people live with a sense of visibility.

- Safety and security.
- Healthy environment.
- People interacting with each other.
- Clean environment.
- Easy living environment.
- Places where people can gather easily.
- Places where people can have fun.

Kohoku Region

Tagline: 花いっぱい みんな集まれ 小合地区

Aim: A place where people live with many flowers.

- Safety and security.
- Healthy environment.
- People interacting with each other.
- Clean environment.
- Easy living environment.
- Children.
- People interacting with each other.

Komagatake Region

Tagline: みんなで種まき みんなで収穫

Aim: A place where people live together to plant and harvest.

- Safety and security.
- Healthy environment.
- People interacting with each other.
- Clean environment.
- People interacting with each other.

Yamashita Region

Tagline: 小さく産んで 大きく育てる

Aim: A place where people live with a small output and a large input.

- Safety and security.
- Healthy environment.
- People interacting with each other.
- Clean environment.
- People interacting with each other.

Kanazawa Region

Tagline: 金津みんなの家族

Aim: A place where people live as a family.

- Safety and security.
- Healthy environment.
- People interacting with each other.
- Clean environment.

Message: In the 20th year of Heisei, local community associations held a 'Welfare Conference' (Workshop) in their respective areas. They exchanged ideas on how to achieve the goals set out in the welfare plan.

お近くのサロン・茶の間にでかけてみませんか?

サロン活動紹介 16

“サロン”
ってなに?

サロンとは、皆様のお住まいの地域の集会所などを利用し、誰でも気軽に立ち寄っていただける場所・活動です。「ふれあい・いきいきサロン」・「地域の茶の間」・「子育てサロン」などと呼ばれ、ゲームをしたり、お茶を飲んだりと、秋葉区64か所で様々な活動を展開中です。皆様にすてきなサロンを提供するために、地域のボランティアが頑張っています!

10月26日(金)に子育てサロン合同運動会が開催されました!

今年も秋葉区内の子育てサロンの皆さまが集まり、荻川地区体育館にて運動会を開催いたしました。総勢200人以上の参加をいただき、広い体育館で子供達もおもいっきり走り回り大変盛況でした。

当日は、準備・運営を多くのボランティアにご協力いただきました。

この運動会は、子育て支援グループのボランティアによる活動としてはじめました。今年は地域学園が工事のため使用できず、場所をかえての開催となりましたが、子育てサロングループのご理解とご協力のおかげで無事に開催することができました。ありがとうございました。



当日は、朝早くからたくさんの子どもたちが集まりました。



パン食い競争は、毎年大好評です。子どもたちもお母さんもがんばりました!



親子で楽しく運動会を楽しみました!



たんさんの親子が集ってくれました。



スタッフの皆さん、ボランティアさん、本当にありがとうございました!

賛助会員会費の報告

次の企業の皆さまから、地域福祉の推進という社会福祉協議会の設置趣旨にご賛同いただき、賛助会員としてご加入いただきました。(平成24年8月～10月)〈敬称略〉

株式会社 徳永製作所	株式会社 天神屋
小出耳鼻咽喉科医院	株式会社 桤形屋
BDコーポレーション 株式会社	株式会社 新津食品流通センター
大宗建設工業 株式会社	越後天然ガス 株式会社
有限会社 カーネットワークオート	新潟薬科大学
有限会社 新津新聞販売センター	新津商工会議所
有限会社 小池自動車商会	新津さつき農業協同組合
株式会社 新潟エコテック	阿部自動車興業 株式会社
株式会社 豊國セレモニー キャトルセゾン	北本建設 株式会社
株式会社 新植	株式会社 エフエム新津
株式会社 清新ハウス	有限会社 新津プリント社
株式会社 川名花店	有限会社 五十嵐工業所

社会福祉協議会賛助会費は、当会の貴重な財源として、ひとり暮らしの高齢者への見守り事業や交流事業、ボランティア育成事業などの地域福祉事業に活用させて頂いております。

賛助会員会費を主要な財源として、11月2日(金)キャトルセゾンにおきまして、ダイヤモンド婚・金婚祝賀会を開催いたしました。ダイヤモンド婚・金婚を迎えた60組のご夫婦をお迎えし、参加された皆さまはご結婚された当時の話に華を咲かしていました。

〈ダイヤモンド婚・金婚祝賀会のようす〉



善意のご寄付ありがとうございました。

寄付金／○五泉信用組合様 ○匿名様 ○植木利衣様 ○田家3丁目婦人会様
寄贈物品／○新津郷土地改良区様より米(アート米)を寄贈いただきました。



第6回秋葉区福祉健康まつり

被表彰者名簿(敬称略)

第2条1号 該当 自治会長・町内会長・民生委員・児童委員で10年以上勤続し、功績のあった者

自治会・町内会長	斎藤 龍秋 (金沢町2)	中津 清吉 (滝谷町)
	森田 昭司 (山谷町1)	佐々木 徳藏 (善道町1)
	吉村 利夫 (荻島3)	石澤 英夫 (割町)

民生委員・児童委員	田村 日出雄 (中央地区)	君川 照子 (中央地区)
	関川 節子 (西部地区)	豊島 静子 (西部地区)
	五幣 富雄 (荻川地区)	真柄 千久代 (東部地区)
	瀬古 圭子 (東部地区)	細田 久美 (東部地区)
	柳正 孝 (小合地区)	金子 壽子 (阿賀地区)
	小島 清彦 (阿賀地区)	



表彰

第2条3号 該当 広域の地域福祉活動で10年以上活動し特に功績顕著で他の模範にあたいる個人及び団体

高橋 征一 (朝日)	小嶋 耕 (吉岡町)	佐藤 トヨ (金沢町)
長澤 チヨ (中野)	高橋 道子 (善道町)	水嶋 修子 (秋葉)

第3条1号 該当 社会福祉事業に200,000円以上の金品を寄贈した者

(株)カワマツ にいつフードセンター (山谷南)

第3条2号 該当 各種社会福祉事業を実施またはそれに協力し、特に功労のあった個人または団体

新津第二中学校



まつり フォトグラフ



社協コーナーでは、きらりんと一緒に撮影会!インスタント写真にデコレーションして楽しみました。



ゲームコーナー



わたあめコーナー



ベストショット



販売・展示コーナー



社協コーナー



ステージアトラクション



点字体験コーナー

誰だつて ボランティア

はじまりは?

平成7年2月、地域で一人暮らしをする障がい者の生活を支援することをきっかけに「ともに生きる明るい社会の実現」をめざし、当時の手をつなぐ育成会の関係者、新栄学園の保護者、職員、退職職員が中心となり結成しました。



活動内容は?

①自主援助活動

- レクリエーション活動を自分達で企画立案できるよう支援する。
- 絵画、料理などのクラブ活動支援
- キャンプ・合宿の支援
- ウルトラライトオーケストラの練習、発表の支援

②啓発活動

- 会報作成・街頭募金

コメント

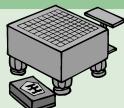
ウルトラライトオーケストラ出前出張します。
お気軽にお問い合わせください。

ボランティア募集

特別養護老人ホーム はさぎの里 (秋葉区七日町)

- ・喫茶コーナーのお手伝い(毎月第2木曜日) 14:00~15:00
- ・デイサービスのボランティア(午前中 日程相談)

老人デイサービスセンター小須戸 (秋葉区小須戸)



囲碁、将棋の相手 (日時等相談)

特別養護老人ホーム こぐち苑 (秋葉区小口)

※清拭用布切り (日時等相談)

※清拭用布とはいらなくなつたTシャツやシーツを切りそろえて体を拭く布として施設で使うものです。

24年度 ボランティア交流会 開催

今年度も登録ボランティアの交流会を開催します。

(2~3月予定)

詳細は後日連絡致しますのでお楽しみに



ボランティアに関する問合せは 秋葉区ボランティア・市民活動センターへ TEL.24-8376 FAX.23-3322

赤い羽根 共同募金 地域歳末たすけあい募金に ご協力をお願い致します!

今年も12月1日から1か月間、地域歳末たすけあい募金がはじまります。皆さまからお寄せいただく募金は、秋葉区内の一人暮らしの方のおせち料理の配達、東日本大震災・福島原発事故の影響により秋葉区へ避難している方々に対する福祉支援サービスなど、年末年始におこなわれる福祉活動に使われます。

皆さまのご理解とご協力をお願い致します。



●ボランティア団体事業

年末年始の悪天候のために外で遊ぶ機会が減ってしまう子どもたちのために遊び場を提供するために、「にいがた秋葉っ子ふゆまつり」への協力を行います。



※昨年度は、被災地へ送るために、来場者の手で切り絵を作成しました。

《めやす額》
一世帯あたり
200円



●お結び事業

近年、晩婚化・非婚化が進み、結果少子化問題へつながり、大きな社会問題となっていることから、出会いの場を提供します。

●防犯ベル贈呈事業

秋葉区内の小学校1年生の児童へ防犯ベルの贈呈を行い、児童の安全・安心を図ります。

●地域交流事業 豆まきなどの地域で行われる季節のイベントへの協力を行います。



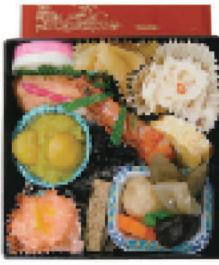
(豆まき大会)



(地域交流まつり)

●おせち料理配食事業

高齢者・障がい者世帯におせち料理を配達することで、孤立感を解消し楽しいお正月を迎えることを目的として実施します。



●震災避難者福祉サービス

東日本大震災・福島原発事故の影響により秋葉区へ避難している方々を対象として、見知らぬ土地での不安感・孤立感を解消することを目的として実施します。

※写真は昨年末に配布したクリスマスオードブルです。

